

このまちの100年

「八千代」

昭和29年に大和田町と睦村が合併、新町名は公募で八千代町に。翌年「住宅団地発祥の地」とも呼ばれる八千代台団地が誕生、以降住宅都市として発展し、昭和42年に八千代市となりました。



昭和30年頃

八千代市立郷土博物館提供

八千代台駅は昭和31年に開業。建設前の風景



昭和30年代

八千代市立郷土博物館提供

昭和期の八千代台駅前の風景



昭和32年頃

八千代市立郷土博物館提供

八千代台駅前。団地・宅地の造成や駅の開業により都市化が進んだ



昭和40年頃

八千代市立郷土博物館提供

昭和37年創業の八千代デパート。3階建ての店舗は大いににぎわった



昭和40年頃

八千代市立郷土博物館提供

八千代台駅東口駅前通りの様子。東口は昭和43年に開設された

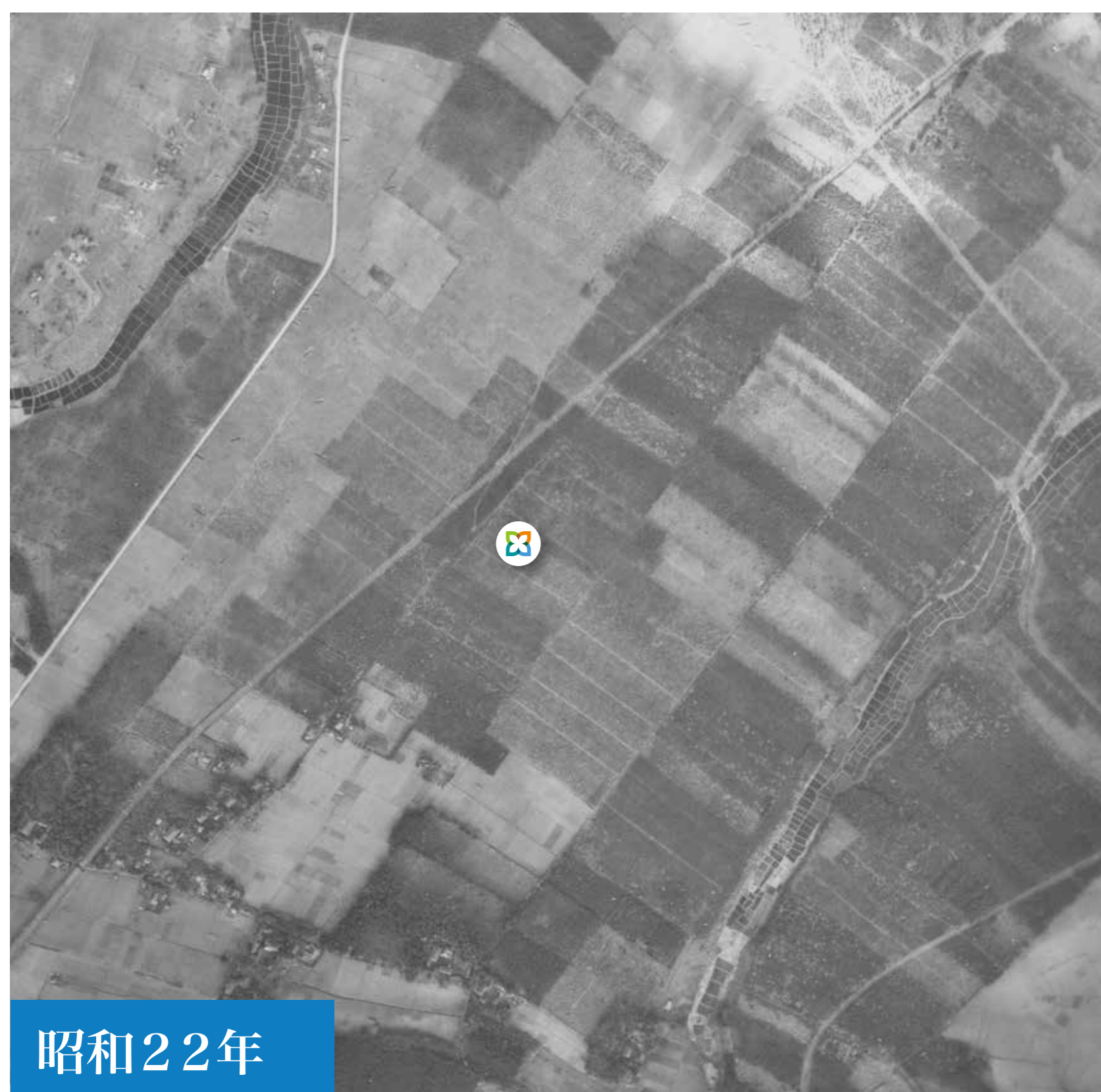


昭和46年

八千代市立郷土博物館提供

東口と西口をつなぐ地下道が開通

上空からみた八千代エリア



昭和22年



昭和50年



令和元年

 : 現在地
 : ユアエルム八千代台店  : 八千代台駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」（一部加工）

編集：株式会社コロモチ